幼　稚　園　だ　よ　り

１０　月　号

令和４年　９月３０日

荒川区立花の木幼稚園
園 長　　岩 﨑　　昇

【私の子ども観】

子どもはダイヤモンド

園内研究について

園長　岩﨑　昇

９月は、週末に２つの台風がやってくるという、休日泣かせの月でした。１０月の１５日の土曜日には運動会がありますので、その日だけはと晴天を祈るばかりです。

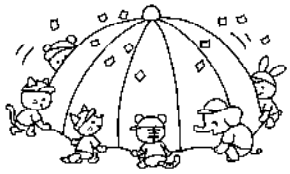
さて、９月の園だよりの行事予定で少し触れましたが、花の木幼稚園の年間研究は、「心や言葉を豊かにし、のびのびと表現する幼児を育てる」というテーマのもと、絵本やおはなしとの出合いを通して行う研究です。みんなの部屋の絵本コーナー改造から、玄関ホールの読書スペースの開設等々、幼稚園内の空間を絵本との出合いが活発となるよう変革しています。

９月１６日には、年長いるか組で研究保育を行いました。

絵本「はれときどきぶた」の読み聞かせの後、想像を広げ絵に描いていくというものです。絵本というとページ数も少なく、文字も少ないことを想像すると思いますが、この絵本、何と全８０ページあります。担任が少しずつ数回に分けて読み聞かせをするうちに、子どもたちは絵本の世界に吸い込まれていったようです。読後のお絵描きでは、豊かな発想を広げた作品が描かれていきました。

研究保育は、この後ひよこ組、こあら組と進められていきます。講師としてご指導いただきました前汐入こども園長の大山祐子先生からも、子どもたちにお褒めの言葉をいただきました。今後の園内研究が楽しみです。

今月の保育のねらい



《３歳児：ひよこ組》
- 教師や友達と一緒に伸び伸びと体を動かして遊ぶ心地よさを味わう。
- 身近な秋の自然に触れたり、変化を感じたりする。

《４歳児：こあら組》
- 友達と一緒に様々な運動遊びに取り組み、体を十分に動かす心地良さを感じる。
- 秋の自然に触れ、遊びの中に取り入れて楽しむ。

《５歳児：いるか組》
- 友達と共通の目的に向かって、気持ちを合わせて取り組み、満足感や達成感を味わう。
- 季節感を味わいながら、秋の自然とじっくり関わる体験を楽しむ。

★令和５年度　入園案内を１０月３日（月）より配付します。